

株式会社 **ウッドワン**

〒738-0023
広島県廿日市市下平良1-12-1

[商品相談窓口]

フリーダイヤル

0120-813-331

[受付時間] 平日8:30~17:00

[休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

施工業者様用

〈施工説明書〉

棚受けレール・棚受け金具・ 棚受けブラケット

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴槽に使用すると、湿気、雨漏り、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。

・製品に乗ったりぶら下がったりしない。

製品が外れたり破損したりして、ケガの原因となりますので、絶対にしないでください。



必ずおこなう

・開梱後は換気を行なう。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

・棚柱を確実に固定する。

棚柱があらかじめ間柱や12mm厚の構造用合板と同等以上の下地で下地処理を施した壁面と固定されていないと、脱落してケガの原因となりますので、確実に下地処理した壁面へ棚柱を同梱のビスにて固定してください。

・耐荷重は必ず守る。

耐荷重を超えてものを載せると製品が破損したり脱落してケガの原因となります。
※詳しくは耐荷重表をご参照ください。

・ブラケットを確実に棚柱に固定する。

ブラケットを棚柱にしっかりと勘合させ、脱落防止用のブラケット固定ビスでブラケットを壁に固定してください。

耐荷重量

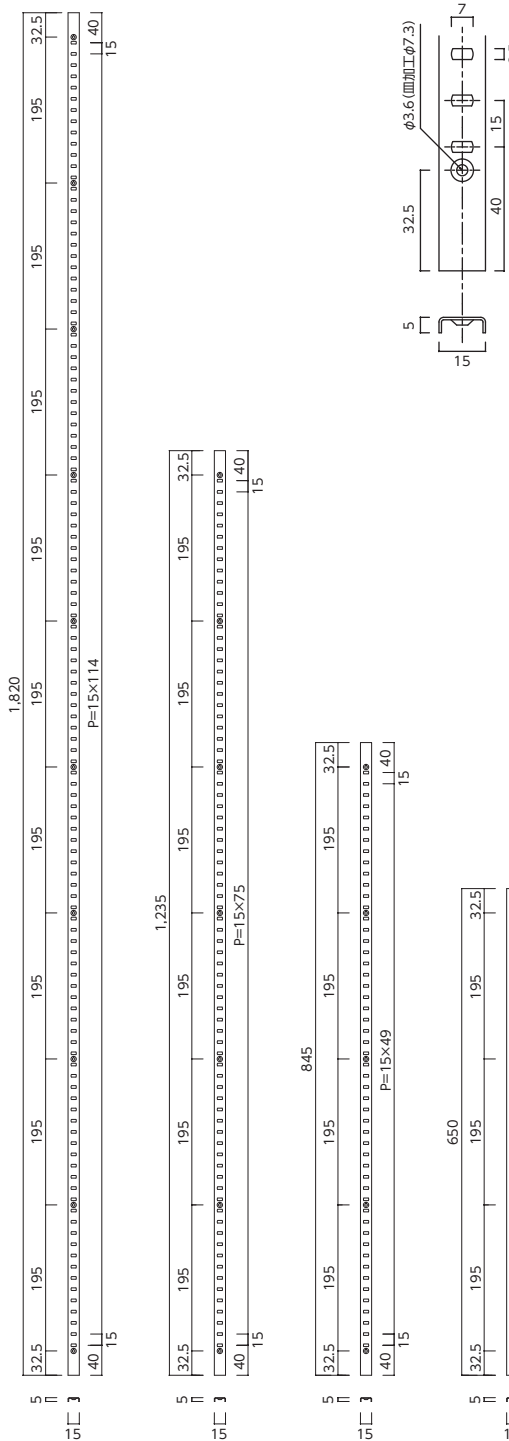
- ・耐荷重以上の物を載せないでください。物が落下するおそれがありますので、不安定なもの、危険な物、高価な物など置かないでください。
- ・荷重は出来るだけ分散し、集中荷重・衝撃荷重はさけてください。また、重量物は板を敷くなど一ヶ所に集中させないようにしてください。
- ・部材の間隔は耐荷重により800mm以内で設置してください。

取付設置をする前に

■ 部材の確認

※棚板はオプションとなります。

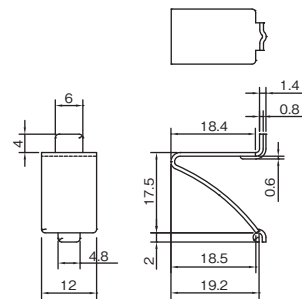
棚受けレール



同梱部品 (棚受けレール入数4本入りセット)

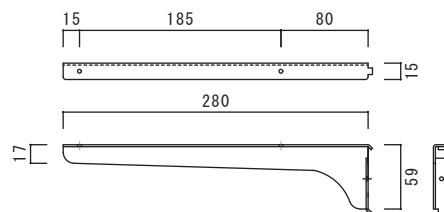
長さ	壁固定ビス 16mm・30mm	棚受け金物
L=1820	各40本	24個
L=1235	各28本	16個
L=845	各20本	12個
L=650	各16本	8個

棚受け金具

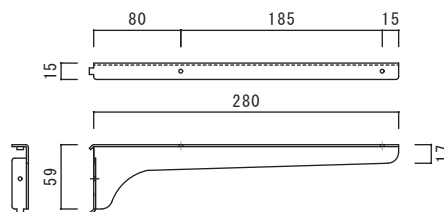


棚受けブラケット(オプション)

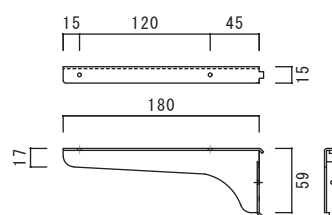
専用ブラケットD280(左)



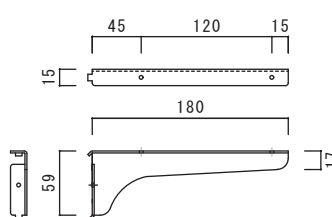
専用ブラケットD280(右)



専用ブラケットD180(左)



専用ブラケットD180(右)



同梱部品 (棚受けブラケット左右各1本入りセット)

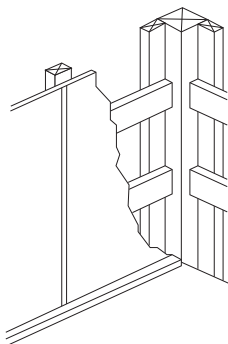
長さ	棚板固定ビス13mm	壁固定ビス20mm・32mm
L=180	4本	各2本
L=280	4本	各2本

施工手順

■ 事前準備

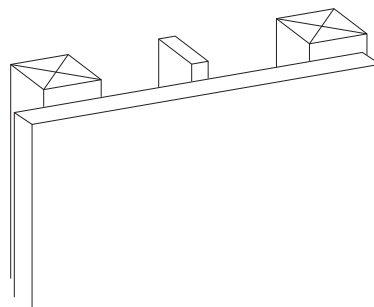
新築の場合

棚柱を取り付ける位置に間柱や12mm厚の構造用合板と同等以上の下地を入れてください。



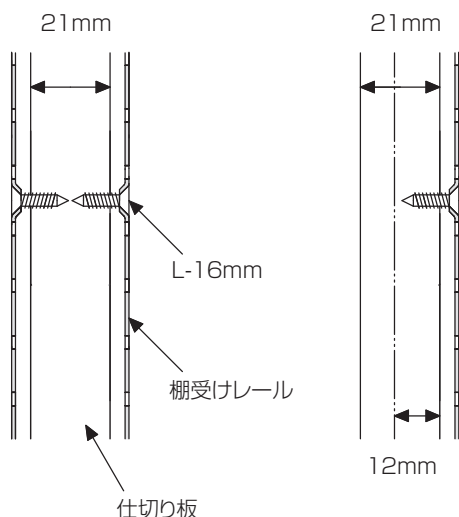
リフォームの場合

- (1) 柱・間柱等を設置し、
 プラスターボード等を
 張って壁下地を
 作ってください。
- (2) 縦張り時には
 12mm厚以上の
 構造用合板を捨て
 張りしてください。



■ 事前確認

・棚受けレールには長さ16mmと30mm、
2種類のビスが同梱されています。
下地(用途)によって使い分けてください。

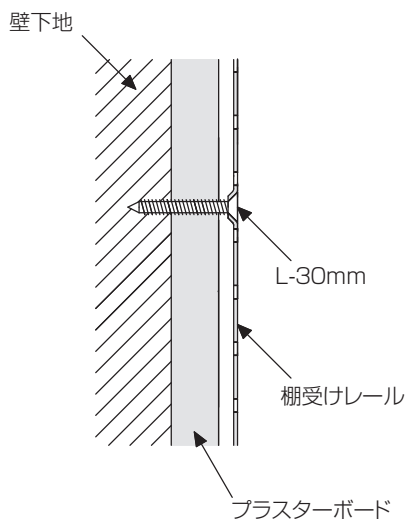


⚠ 注意

- ・壁面への固定は付属のビスを使用してください。
- ・ビスの破損等を防ぐ為に予め、ビス径に応じて適切な下穴を開けてからビスを固定してください。
- ・壁下地厚や位置を確認してビスを打ってください。
- ・レーザー等を使用し、部材の水平と垂直を確認してください。
- ・全てのビス孔にビスを固定してください。

16mmを使用する場合

・エラボの仕切り板などが下地の場合、両側からビス固定する際、お互いのビスの干渉を避けるために16mmを使用します。
また片側の場合や下地が12mmの合板の場合でもビスの貫通を避けるために16mmを使用してください。



30mmを使用する場合

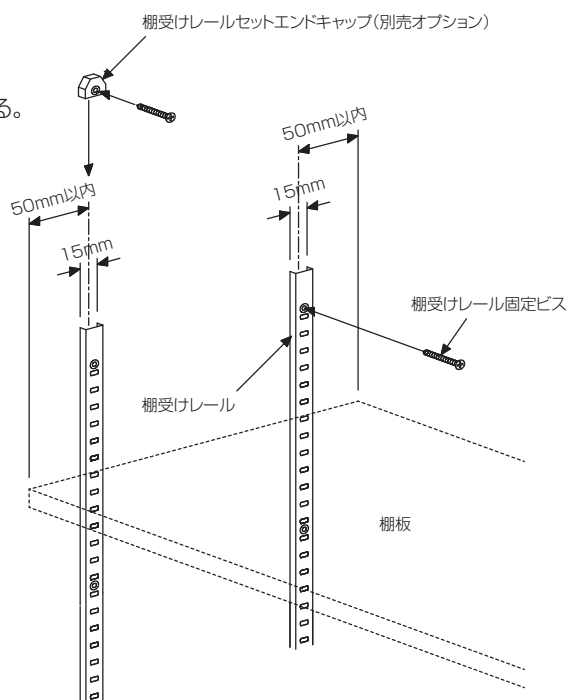
・通常のプラスターボードと壁下地の場合は30mmを使用してください。
16mmを使用すると壁下地までビスが届かないので使用しないでください。

取り付け手順 棚受け金具を使用する場合

■ 棚受けレールの固定

・棚受けレールは棚端から棚柱の中心まで50mm以内で取り付けてください。
※棚受けレールを固定する際には全てのビス孔にビス固定してください。
※ただし、棚板落下防止キャップ(別売オプション)使用時は19～30mmとする。

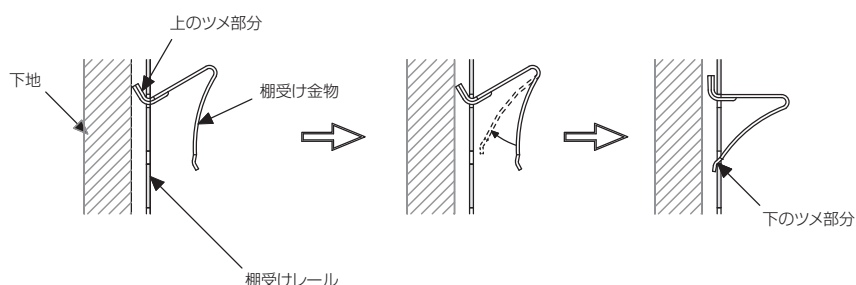
・必要に応じて棚受けレールの上下に
棚受けレールセットのエンドキャップを取り付けてください。
棚受けレールがシルバー又はブラックの場合はブラックを、
棚受けレールがホワイトの場合はホワイトを使用してください。
(1セット2個入り)



■ 棚受け金具の取り付け

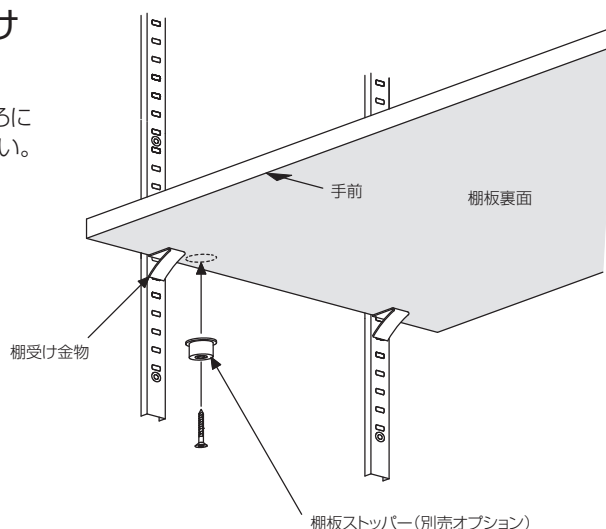
・図のように棚受け金物の上のツメ部分を先に孔に差し込み、
本体をつぶしながら下のツメも孔に差し込んでください。

※下のツメ部分を必ず孔に差し込んでください。
差し込まれていないと、棚が落下する恐れがあります。



■ 棚板の取り付け

・棚板を乗せて完成です。
必要に応じて棚受け金物の後ろに
棚板ストッパーを付けてください。
(棚板1枚につき、2個使用)



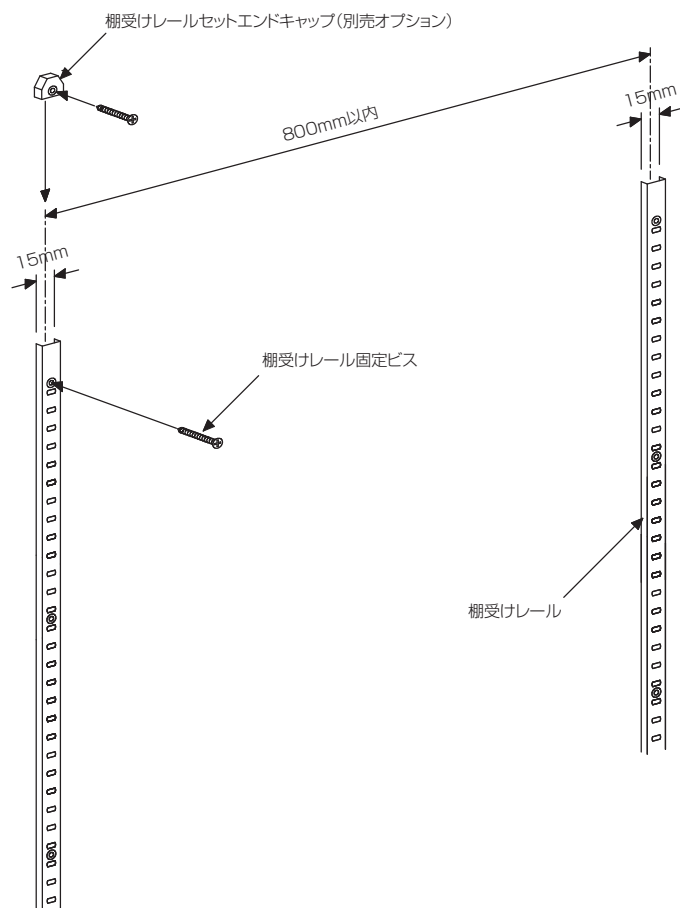
取り付け手順 棚受けブラケット(固定用)を使用する場合

■ 棚受けレールの固定

・棚受けレールはそれぞれのレールの中心から中心までの寸法を800mm以内にして取り付けてください。

※棚受けレールを固定する際には全てのビス孔にビス固定してください。

・必要に応じて棚受けレールの上下に棚受けレールセットのエンドキャップを取り付けてください。
・棚受けレールがシルバー又はブラックの場合はブラックを、棚受けレールがホワイトの場合はホワイトを使用してください。(1セット2個入り)



■ 棚受けブラケット(固定用)の取り付け

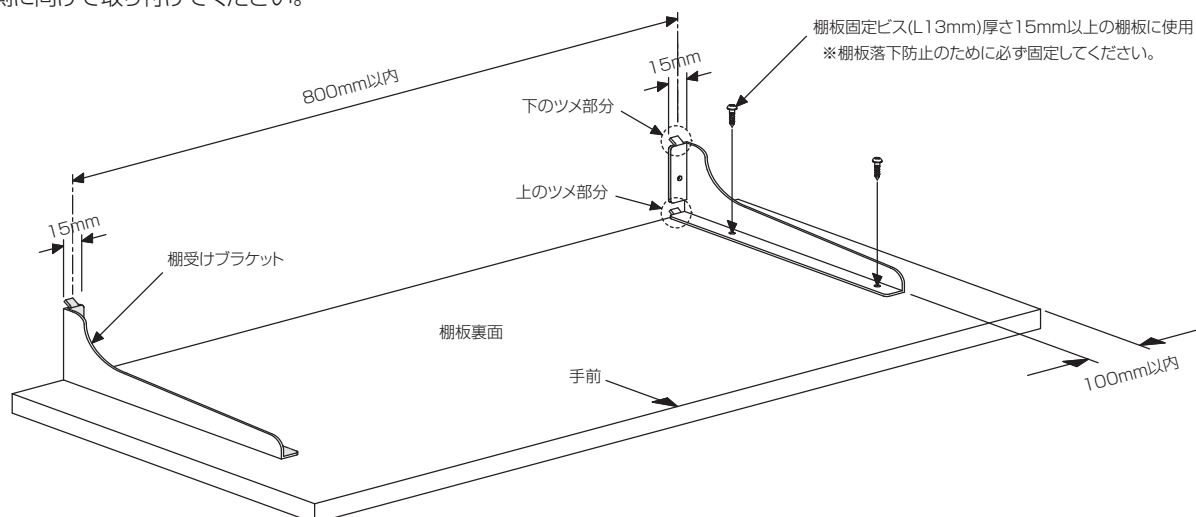
棚板に取り付ける(仮留め)場合

・棚受けブラケットは棚端から棚受けブラケットの側面まで100mm以内で取り付けてください。

・棚受けブラケットの幅も棚柱と同じ15mmです。棚受けレールの位置(間隔)を決めたら、それに合わせて棚受けブラケットを棚板裏面に予め、取り付けおくと施工しやすくなります。

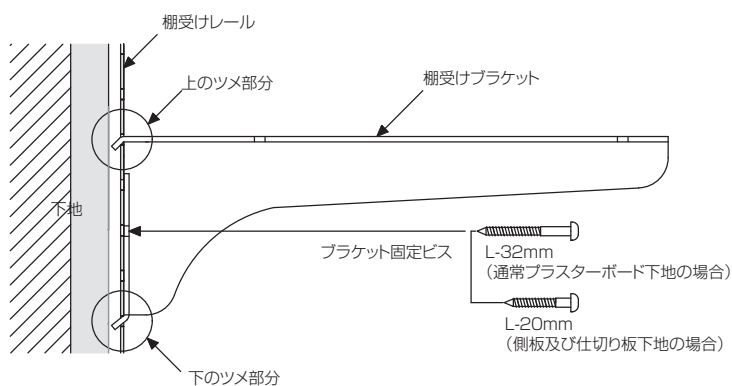
※この時点での棚板固定ビスは仮留めとし、棚受けレールに取り付け後、不具合が無いことを確認してから固定ビスを完全に締め付けてください。

※ブラケットには左右があります。図のようにビス固定部分を内側に向けて取り付けてください。



棚受けレールに取り付ける場合

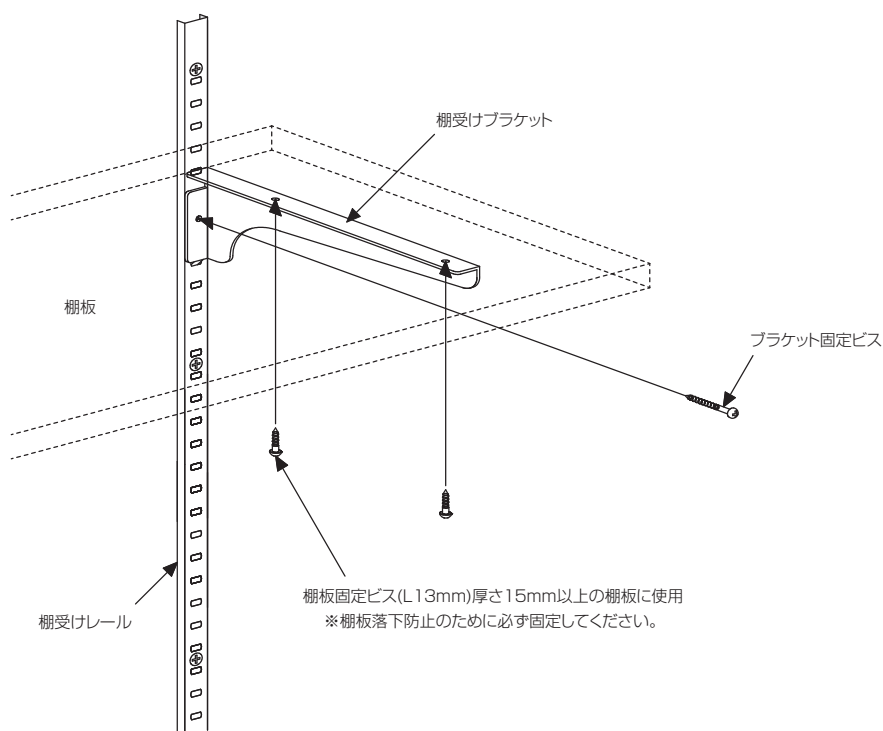
・棚受けレールの方にブラケットを先に取り付ける場合はブラケットが棚板側面に対して平行、棚受けレールに対して垂直になるように取り付けてください。



※棚受けブラケットを棚受けレールに取り付ける際には、上のツメ部分と下のツメ部分を棚受けレールの孔に確実に差し込んだ後、ブラケット固定ビスを使い棚受けレールに固定してください。

※ブラケット固定ビスを使用しない場合、ブラケットの落下及び棚板が下る恐れがありますので必ずビス固定してください。ブラケット固定ビスは耐荷重性能を向上させます。

・棚板を乗せてブラケットの位置に合わせてビス固定して完成です。



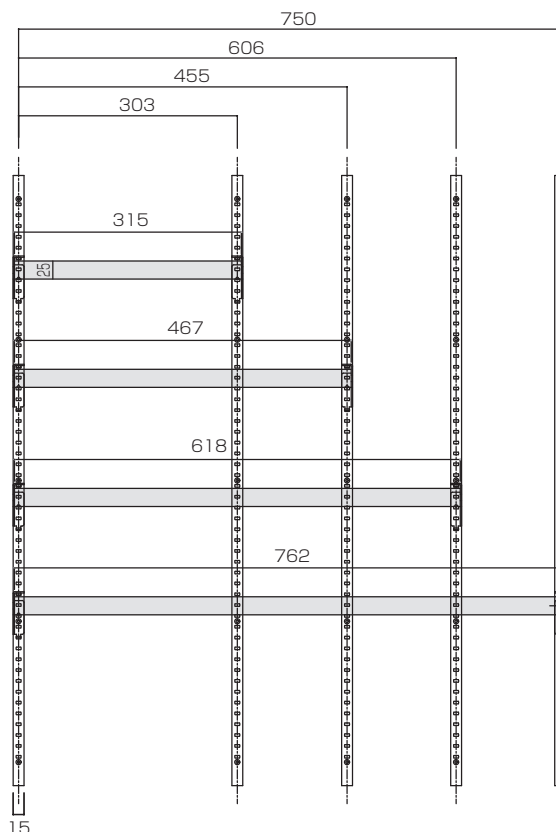
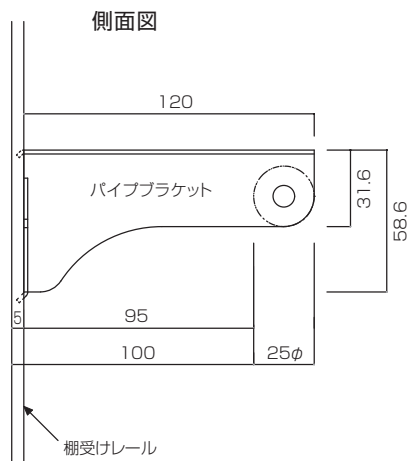
パイプ(オプション)を使用する場合

・パイプブラケット(別売オプション)

セット内容

- パイプ
- パイプ用取り付けナット(取り付けねじ)
- パイプ用ブラケット

※パイプは現場カット(パイプカッター)で切るようになっていますが、任意サイズの場合には、棚受けレール芯々寸法よりプラス12mmでカットしてください。



耐荷重表

①棚受けレール+棚受け金具を使った場合の棚板1枚当たりの耐荷重

棚受けレール4本+棚受け金具4個

使用する棚板	棚板の奥行	棚板間口
		～900mm
棚板フリーカット用 15mm	～300mm	15kg
	～600mm	20kg

使用する棚板	棚板の奥行	棚板間口	
		～900mm	～1,350mm
棚板フリーカット用 21mm 仕上げてる棚 20mm	～300mm	20kg	10kg
	～450mm		15kg
	～600mm		20kg
仕上げてる棚 27mm	～300mm	20kg	

※1スパンで棚板を複数枚使用するときは、1スパン当たり100kgを上限としてください。

※下地は12mm以上の合板もしくはエラボ側板になります。

②棚受けレール+ブラケットを使った場合の棚板1枚当たりの耐荷重

棚受けレール2本+ブラケット2個

使用する棚板	棚板奥行	ブラケット奥行	棚受けレールスパン	
			600mm	800mm
棚板フリーカット用 15mm/21mm 仕上げてる棚 20mm/27mm	180～230mm	180mm	10kg	10kg
	280～330mm	280mm	15kg	10kg

※1スパンで棚板を複数枚使用するときは、1スパン当たり100kgを上限としてください。

※下地は12mm以上の合板もしくはエラボ側板になります。

お手入れ方法

・ほこりや小さな汚れは、きれいな柔らかい布で軽く乾拭きしてください。もしくは、中性洗剤を薄めたものに柔らかい布を浸して固く絞ってから汚れを拭き取り、その後に乾いた布で仕上げ拭きをしてください。そのまま放置するとシミになって取れなくなる恐れがあります。

アフターサービス・品質保証

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中、商品に不具合が発生した場合には、お買い求めいただいた販売店・工事店もしくは最寄りの
弊社支店・営業所にご連絡下さい。保証期間経過後や下記の免責事項に該当する場合は有料修理となります。

品 番			
※ お 客 様	ご住所		
	お名前	様	TEL
※ 販 売 店	住 所		
	店 名	TEL	印

※印欄は必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入のない場合には直接お買上の販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

保証期間

お引渡し日(注1・注2)を起点として、2年間(一部商品は1年間) (対象商品と保証期間一覧表参照)

注1)改修工事の場合・・・工事完了日

注2)分譲住宅の場合・・・建築主様への引渡し日

お引渡し日

保証内容

使用説明書・施工説明書・本体添付ラベル等の注意書きに沿った施工・使用状態で、保証期間内に生じた、
弊社の責任に起因する商品の不具合は、無料修理させていただきます。(下記の免責事項に該当するものを除く)

免責事項 <保証期間内であっても、次のような場合には有料(商品・部品代+技術料+出張料)となります。>

- 1) 建物の設計・施工に起因する不具合
- 2) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- 3) 用途外に使用された場合の不具合(例えば、内装ドアを屋外との仕切りに使用された場合)
- 4) 仕上げ面のキズなどの不具合で、引渡し時に申し入れがなかったもの
- 5) 商品発売時、実用化された技術では予防する事が不可能であった現象に起因する不具合
- 6) 引渡し後の使用上の誤り、調整不備又は不適切なメンテナンスによる不具合
- 7) 使用説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗や摩耗による不具合
- 8) 消耗性部品の取替えや修理に起因した不具合
- 9) 重量物(ピアノ・本棚・運搬用台車等)の影響による割れや凹みなどの不具合
- 10) 冷暖房に起因する室内の乾燥による隙間・反り・キシミ音などの不具合
- 11) 保証期間経過後の申し入れ、または不具合発生後速やかに申し入れがなかったもの
- 12) 火災・地震・水害・落雷などの天災地変、公害・塩害・ガス害による不具合
- 13) 建築躯体の変形など商品以外の不具合で生じた故障及び損傷
- 14) 犯罪など不法な行為に起因する不具合
- 15) 環境が悪い場所で(例えば、部屋内外の温度が極端に違う部位で、又極端に乾湿を繰り返す場所など)使用されたことに起因する不具合
- 16) 犬・猫・鳥・鼠など小動物の害による不具合、納入後一年以上経過したキウイムシなどによる虫害
- 17) 経時変化による変退色、汚れ、劣化、摩耗など
- 18) その他、上記免責事項に準ずるとみなされるもの、並びに上記免責事項以外で商品に起因する品質不良でないもの

商品分類	保証事項	保証箇所	対象不具合現象	期間
無垢の木の収納	使用上著しい支障が生じない事	扉・ボックス・ガラス・鏡	本体及びボックスの変形や変質により機能が損なわれる等(反り・割れ・割れ)	2年間
	使用上の支障や外観上著しい変質が生じないこと	金具類	部品の破損・変形・作動不良や錆変色などにより機能が損なわれる等	2年間

修 理 内 容	年 月 日	修 理 内 容	担 当 者

株式会社 **ウッドワン**

お客様商品相談窓口

フリーダイヤル



0120-813-331

〔受付時間〕 平日：8:30～17:00 〔休日〕 土日・祝日・GW・年末年始・夏季休業

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ウッドワンは、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。